

又午後二時三十分頃本部員大森、矢部、兩名ハ幹部ト打合
マノ為メ來訪シ午後五時三十分松本樓ニ行クト終リ歸去
セリ

龍城船員中川上平吾、片山小一郎其、他約十名内外ニ強
硬意見ヲ有スルモ、其、他ノ船員ハ殆ント熱意ナク運動
ノ成行靜觀状態ナリ

松田道場主ハ最近所謂右翼系人物出入レ一方之等ヲ中心
トスル団体ノ應接模様アルニ鑑ミ、最初大森トノ約束カ
違フレトテ右翼人物、団体等ノ出入ヲ喜ハス殊ニ之等ニ
好意ヲ有セサル關係上之等ヲ中心トスル運動ノ進展ニ伴
ヒ或ハ宿舍ヲ謝絶スルニアラサルヤ、状況ニアリ
尚本人ハ問題ノ解決ヲ懸望シ調停役トシテハ吉田茂最モ
適任ナリト談合シ居ル關係上或ハ令人ノ調停方、運動ニ

着手スルニアラサルヤト認メ注視中

四 日本主義系諸団体、外華運動状況

昨協關係者等ハ明訓會問題ヲ積極的ニ應接スルト共ニ之
ヲ契機トシテ更ニ日本主義運動ノ伸展強化ヲ計ル目的ヲ以
テ、三月三日午後六時三十分ヨリ日比谷公園内松本樓ニ
於テ、海上日本主義運動強化同盟組織準備懇談會ヲ開催
出席者、三十二名江藤源九郎代議士ヲ座長ニ押シ、赤野寅
藏ヨリ海上日本主義運動ノ一般情勢、
大森元春ヨリ明訓會ノ源起経過

ハ暢博堂共、他ヨリ夫々各団体、明訓會應接活動状況ニ關
シ、夫々報告アリタル後、聲明書ノ發表（別記）